

『ならはスポーツクラブ』からのお知らせ

ならはスポーツクラブは、平成24年4月の再開以来、いわき市の楡葉町いわき出張所谷川瀬分室に事務局を置き活動していますが、会員制ではなく、各教室やイベントなど、その都度募集(広報ならはの裏表紙や全戸配布のチラシ等)をし、参加費をいただいています。出発はいわき市に限られてしましますが、どなたでも参加できますので、皆さんの参加をお待ちしております。

① スノースクール開催します!!

前年度、震災以後初めて開催して大好評だった『スノースクール』今年度も《スキー》《スノーボード》《スノーハイキング》3つの教室を開催します。それぞれに指導者がつきますので、初めての方も安心してご参加ください。バレンタインデーを、ぜひ雪の上で過ごしましょう♪

- 期 日 平成27年2月14日(土)
- 場 所 猪苗代スキー場及びブスキュー場周辺
- 定 員 小学1年生 ~ 一般(未就学児は保護者同伴となります。)
- 参加費 2,000円 *未就学児は無料
(スキー・スノーボード・ウェア・スノーシュー等を借りる方は、別途レンタル料金がかかります。)
- 申 込 1月19日(月)9:00~1月30日(金)

◎詳しい内容は、全戸配布の「スノースクールのご案内」パンフレットをご覧ください。



▲25年度
スノースクール

② ウォーキング教室

ろうばいや梅が咲く「宝登山」へ、ロープウェイに乗って、一足早く春を見つけに行きませんか。上りは1時間ほどで歩くこともできます。

- 期 日 平成27年2月26日(木)
- 場 所 宝登山<ほどさん>(埼玉県長瀬町)
- 定 員 45名(定員となりしだい締め切ります。)
- 参加費 6,000円(昼食・ロープウェイ代を含む)
- 申 込 1月23日(金)9:00~

11月末
水林自然林内にて▶



■申込・お問い合わせ

ならはスポーツクラブ事務局
☎0246-23-7900(月~金/9時~5時)
E-mail:sports-n@town.naraha.lg.jp

【楡葉町関係連絡先一覧】

楡葉町災害対策本部

〈いわき出張所(いわき明星大学 学生会館内)〉
〒970-8044 福島県いわき市中央台飯野3丁目3-1
☎0246-46-2551 0120-562-171(フリーダイヤル)
FAX 0246-46-2553
E-mail:naraha@town.naraha.lg.jp

〈会津美里出張所〉※日直なし

〒969-6164 福島県大沼郡会津美里町字本郷道上1
☎0242-56-2155 FAX 0242-56-2188
E-mail:misato-n@town.naraha.lg.jp

〈楡葉町役場〉8:45~17:30

☎0240-25-2111 FAX 0240-25-1100

◎各出張所の閉庁日は、土曜日・日曜日・祝日
【日直により対応/8:30~17:15】

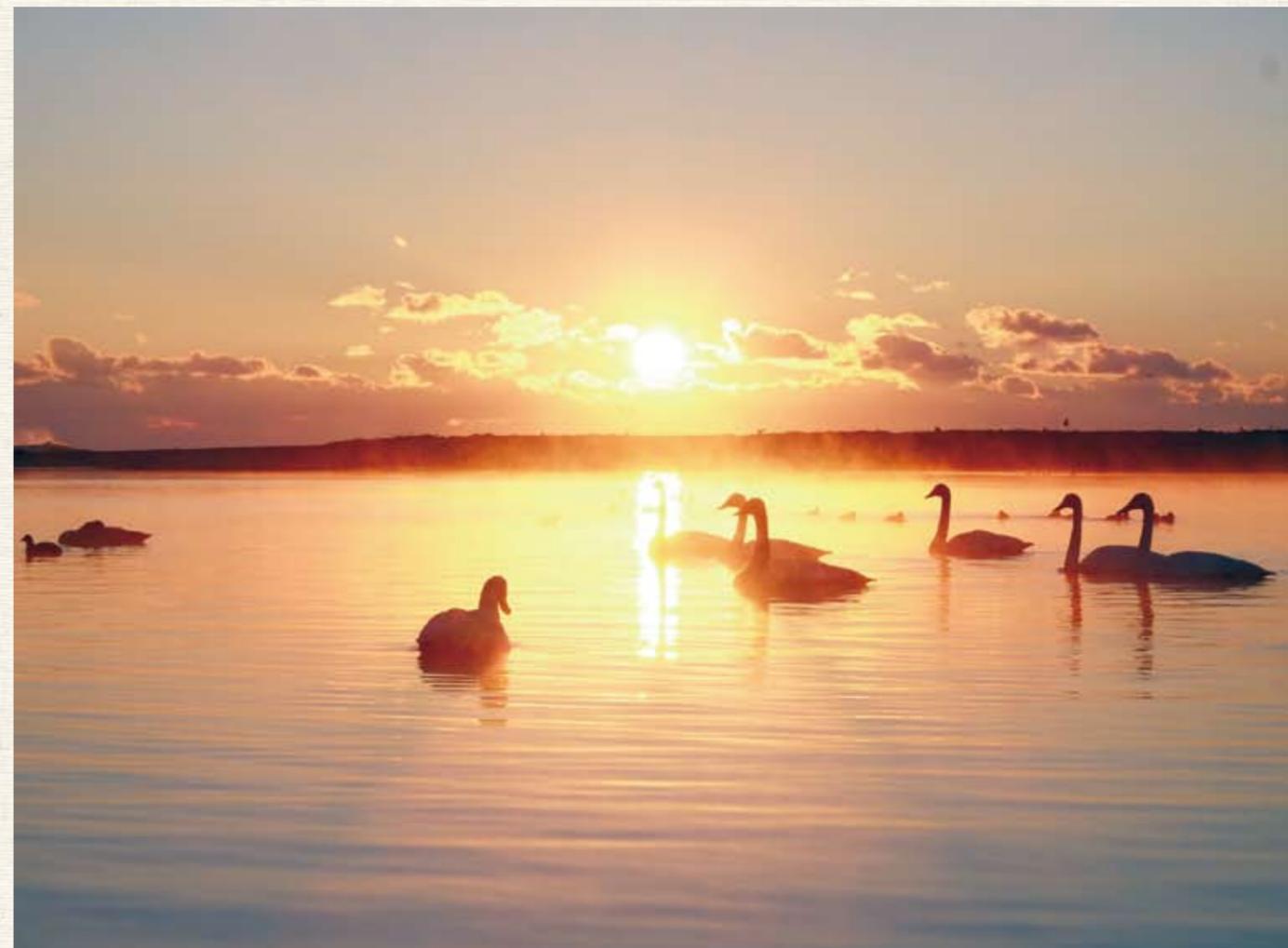
楡葉町役場での業務一部再開のお知らせ

楡葉町役場での業務を一部再開しました。下記の課が楡葉町役場で一部業務を再開しておりますのでお知らせいたします。
●産業振興課 ●建設課 ●環境防災課 ●放射線対策課
開所時間は午前8時45分から午後5時30分となります。
TEL0240-25-2111(代表)
【土日祝日はこれまでとおり日直対応 9:00~16:00】



広報ならは

号外1月号
(第43号)
2014.12.26



木戸川河口に集う白鳥たち

〈主な項目〉

P1・2 2015年 年頭のごあいさつ

P3・4
・楡葉町民号
・復興祈念イベント「ならは大同窓会」
・楡葉町災害記録誌

P5・6
・仮設対抗カラオケ歌合戦
・住民意向調査

P7~24 楡葉町からの各種業務等のお知らせ

P25・26 楡葉町公共施設モニタリング

NARAHHA

2015 新年を迎えて



町長 松本 幸英

新年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

はじめに、東日本大震災及び原子力事故による避難生活の中で亡くなられた方々に、哀悼の意を表するとともに、震災から4回目となる新年を迎える中で、依然としてふるさと榎葉町を離れ、不自由な避難生活を余儀なくされている皆様に心からお見舞いを申し上げます。

避難生活も長期化し、健康や将来の不安を抱えている方も多いことと存じております。皆様がおかれている先の見えない不安定な生活を解消し、安心して暮らせる環境を一日も早く取り戻したいという思いで、これまで榎葉町の復興・再生に力を尽くしてまいりました。

昨年5月末には、帰町的前提となる24の要件に対する取組状況などを慎重に検証するとともに、町民・議会・有識者の皆様から、ご意見を伺いながら熟慮を重ねた結果、「帰町を目指す時期として、諸条件が概ねととのうことを前提に、早ければ平成27年春以降になるもの」との判断を示させていただきました。

それ以降、「安心できる生活環境の回復」、「生活再建支援策の充実」、そして「住み良い魅力あるまちづくり」を三つの重点施策として取り組んでいるところでございます。昨年の11月末に公表された復興庁や福島県と共同で実施した「住民意向調査」の結果では、「すぐに戻る・条件が整えば戻る」との回答が、前回調査より5.5ポイント上昇し、帰還に前向きな町民が増えていると、心強く思うところであります。

いずれにしましても、帰町時期等については、今後、町民の皆様、議会議員の皆様からご意見を十分に伺いながら、国との協議を進めてまいりたいと考えております。

また、榎葉町の復興はもとより、双葉郡全体としての復興も目指して取り組んでいかなければなりません。郡内でも比較的放射線量の低い榎葉町は、双葉郡の復興の拠点となるべき位置づけにあり、その推進役を果たすべく、復興を最前線で支える拠点の形成を目指してまいります。私は、榎葉町原風景を取り戻すだけにとどまらず、今次災害からの復興・再生のモデルとなるような「新生ならは」の創造を目指すという決意をもっております。

今後も、道は険しいものがあるとは思いますが、様々な課題にしっかりと道筋を立て、未来が展望できるよう努めてまいりますので、皆様から多くのご意見をお寄せいただきたいと思います。

結びに、厳しい状況が続く中ではありますが、皆様にとって今年1年が少しでも前進する良い年であり、また、ご健勝でありますようご祈念申し上げ、ご挨拶といたします。

新年のあいさつ



榎葉町議会議長 青木 基

新たな年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

皆様には、日頃より私ども町議会に対しまして、格別なるご理解とご協力をいただいていることに対しまして、御礼を申し上げます。

さて、原発事故という未曾有の環境汚染による、全町民避難という町政史上最悪の厳しい避難生活の中、4度目のお正月を迎えた訳であります。

今まさにふるさと榎葉町を離れ、それぞれの避難先での生活を余儀なくされておりますが、今後、避難指示解除を想定した場合、ただちに町内に戻り生活再建を目指すのか、それとも避難先での新たな生活をスタートさせるのか、いましばらく経過を見守るのか等、多くの町民は岐路選択に戸惑いを抱く方も多いことと存じます。

そうした諸問題はじめ、日々暮らしに関する町民の意見、要望等を直にお聞きするため、昨年は4月に第1回、11月（県外も含め）に第2回、都合2度の「議会と町民との懇談会」を開催させていただきました。

この懇談会で皆様から頂きました、第一原発の事故収束、木戸ダムの安全性をはじめ、除染の検証等の安全の確保、元の生活ができるまでの精神的賠償の継続等、沢山の様々な御意見を集約し、昨年5月に、そしてこの1月にも町議会全員により、政府並びに東京電力（株）に、理不尽な避難生活を強いられている町民の悲痛な声として、要望活動を行うこととしております。

先人が、子を育て、家族を守り、延々と苦勞しながら築きあげ、私たちに夢を託した「あの美しいならは町」がこの原発事故によって、衰退の一途を辿ることは、何としても避けなければならないのです。

ふるさとを復興・再生させ、次の世代へと種を繋ぎ、若者が安心して子育てができる「希望に満ちた新生ならは」を創っていかなくてはならないと考えております。

そのため、今年も「町民の安全・安心を最優先課題」とし、復興加速化に向けて、町議会が一丸となり、山積する諸問題に果敢に取り組むこととお約束するものであります。

結びに、町民皆様の益々の御健勝とご多幸を御祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



平成27年の新年を迎えて

榎葉町教育長 矢内 賢太郎

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、穏やかで清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

震災から四年目を迎えようとしています。こども達は、こども園仮設園舎や小中学校仮設校舎での学校生活にもすっかり慣れ、元気に学習してくれていることが何よりもうれしく感じております。

さて、大震災以降、避難生活が長期化する中で、昨年郡内小中学校で一斉に、総合的な学習の時間に自分達の生まれた町・村の歴史・伝統文化の学習、地域の復興や未来を学習課題として、考え、まとめ、発信していく「ふるさと創造学」を始めました。榎葉小中学校でも「ふたばワールド」や「ゆずり葉祭」を通して発表の機会を持ちました。

そして、今年からいよいよ双葉郡に新しく誕生する「ふたば未来学園高校」と連携してこの「ふるさと創造学」を進め、双葉郡の未来を切り拓く「強さ」を持った人材を小中高一貫で育てていく第一歩を踏み出します。復興に向かっている双葉郡をテーマにしたこども達の実践的な学びが地域を活性化し、教育と地域復興の相乗効果につながるよう取り組んでまいります。

榎葉のこども達が、この学習の中で皆さんの所を訪問する機会が出てきた折には、ぜひ協力していただければと思います。「地域ぐるみで子どもを育てる」ことが「地域コミュニティの再生」にもつながっていくことを強く願っております。

最後に、今年は、教育施設環境の仕上げの年と位置づけ、建設中の榎葉中学校・体育館の工事が2月に終了し、続いてグラウンドを整備する予定です。どうぞ新しく完成する榎葉中学校にご期待ください。

本年も、町民の皆様とともに、未来を担う子ども達が「笑顔あふれる学校づくり」を進めていけるようお願い致します。年頭のあいさつといたします。

第14回 檜葉町民号開催

東日本大震災に伴う全町避難により、行政区コミュニティが分散し、これまで築いてきた人々のつながりが時間の経過とともに希薄になりつつある中、懐かしい友人に再会し、絆を再確認する機会として「町民号」を実施しました。

檜葉町では、この町民号を長きにわたり実施してきましたが、平成15年を最後に途絶えていました。今回、町民同士の親睦と融和を図ることが求められている現状を踏まえ、11年ぶりに復活することとしたところ、約200名の町民が参加されました。

電車とバスを乗り継いだ大人数での移動、そして東海地方への長距離の旅でしたが、皆さん無事に戻ってくることができました。道中、伊勢神宮にて、東日本大震災及び原子力災害からの復興を祈念し、今回参加できなかった町民皆さんの分まで参拝してまいりました。

参加された方々からは、久しぶりの友人と話に花が咲き、とても楽しむことができたとの声をいただきました。

【行程】

11月18日(火)	いわき駅(町長挨拶)---上野駅・東京駅---名古屋駅---名古屋城---ホテル
11月19日(水)	鳥羽ホテル---伊勢神宮(外宮)---伊勢神宮(内宮)---鳥羽港---フェリー---ホテル
11月20日(木)	ホテル---白糸の滝---河口湖---忍野八海---山中湖---いわき市内



伊勢神宮で記念写真



名古屋城にて

檜葉町復興祈念イベント『ならば大同窓会』の開催について(予告) ～ 来年3月14日(土) 開催予定 ～

東日本大震災・原発事故の発生から丸4年が経過する来年3月14日(土)に、檜葉町内で、町民の皆さんが一堂に会する復興祈念イベント『ならば大同窓会』を開催します。

このイベントは、「避難生活により薄らぎつつある人々の絆を確かめ合う」、「町の復興状況を知る」、「将来を見据えて、わたしたちの“明日”を考える」を目的に、お子さんからご年配の方々まで、多くの町民の皆さんに楽しんで参加いただけるよう、さまざまな企画を予定しております。

当日に向けて、ならばみらい、町商工会、町振興公社などによる実行委員会や町民有志による企画チームを立ち上げ、「聴く、考える」、「食べる」、「参加する」の3つを柱とした具体的なプログラムなどの検討を進めています。

詳しい内容は、広報やタブレットなどでその都度お知らせしていきますので、楽しみにしてください。

■お問い合わせ先：復興推進課 TEL：0246-46-2551

檜葉町災害記録誌<第1編>概要版の発行

平成23年3月11日午後2時46分。

日本列島を震撼させた東日本大震災は、国内観測史上最大となるマグニチュード9.0を記録し、当町に震度6強の強烈な揺れをもたらすと同時に、その数十分後、推定10.5mもの高さの津波が町沿岸部を襲い、多くの尊い命が奪われました。

檜葉町は、地震・津波の襲来にとどまらず、東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故により全ての町民の生活を一変させることとなりました。

本書を発行する平成26年12月は、東日本大震災の発生から3年9ヵ月が経過し、復旧・復興への取組を進める一方、震災対応は未だ終わりが見えない状況が続いています。

私たち町民一人ひとりや行政が、震災を通じて経験した数多くの苦労、胸に抱いた様々な思い、感謝の気持ちなどの記憶が薄らぐ前に、それらを形に遺し、千年に一度と言われる未曾有の震災における教訓をしっかりと後世に伝えていくことを目的として「檜葉町災害記録誌」を作成しました。

赤い表紙の概要版を今月号の広報誌に同封しておりますので、年末年始のお時間を利用し、ご一読いただければと思います。



■お問い合わせ先：復興推進課 広報統計係 TEL0246-46-2551

福島県仮設対抗カラオケ歌台戦で準優勝&3位を独占

11月25日、郡山市のビッグパレットふくしまで、福島県仮設住宅カラオケ歌台戦の決勝大会が開かれ、いわき市高久第9仮設住宅の青木ツナさん（山田岡字後沢）が準優勝、同じく高久第9仮設住宅の西山新一郎さん（上繁岡字才連）が3位の栄冠に輝きました。

この大会には、県内10か所の仮設住宅で開かれた予選会を勝ち抜いた上位2名ずつ、合わせて20人が出場し、自慢の歌声で競い合いました。また、会場には約400人が出場者を応援に駆け付けました。

青木さんは「瞼の母」を、袈裟衣装に刀を腰にビシッと決めたいでたちで歌い、会場を沸かせました。「とても緊張したけど、本番は気持ちよく歌えました」と満足げ。また、西山さんは「夜明けのブルース」を熱唱し、「たくさんのお客さんの前で、とても気持ちよく歌えました」と話されました。

お手製の横断幕をつくり、バスで応援に来た高久第9仮設の皆さんも、2人揃っての入賞に大喜びでした！誠におめでとうございます。



前列左が青木さん、中央が西山さん

会津男めし



11月28日に会津男めしを実施し、白菜と豚バラ肉の重ね鍋を作りました。普段から野菜を食べる機会の少ない参加者の方々は、この鍋で野菜をたっぷり食べていました。これからも、バランスが良く、栄養たっぷりの献立を心掛けていきます。興味のある方は、ぜひご参加ください。



次回の会津男めしのお知らせ

日時：平成27年1月23日（金）午前10時～
 場所：グループホームならは（宮里仮設住宅内）
 持ってくるもの：材料費300円、エプロン
 お問い合わせ：住民福祉課 保健衛生係 0246-46-2551（内線112）

男めし



12月の男めしは、恒例の餅つき！昨年と同様、男性陣がついた餅を女性陣が丸めるといった役割分担で、ご近所の方々も招待し、みんなでつきたてのお餅を食べました。

次回の男めしのお知らせ

日時：平成27年1月14日（水）午後4時～
 場所：空の家 持ってくるもの：材料費300円、エプロン
 お問い合わせ：住民福祉課 保健衛生係 0246-46-2551（内線112）



住民意向調査の結果が公表されました

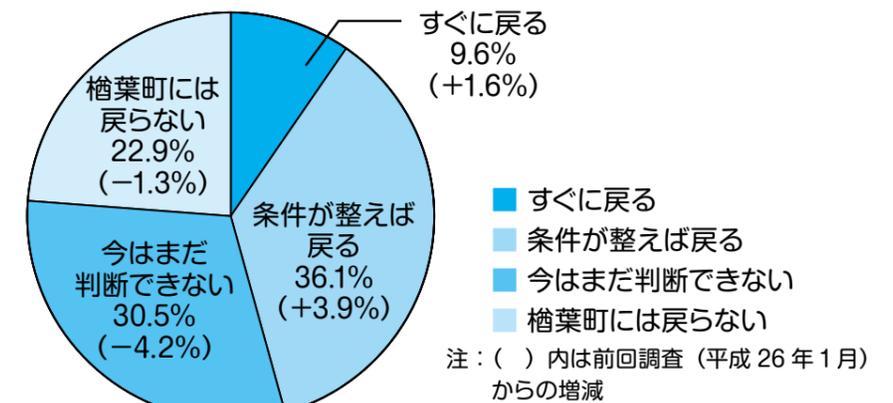
11月28日、復興庁・県・町が共同で実施した「楡葉町住民意向調査」（今年10月実施）の結果が公表されました。

このアンケート調査では、町民の皆様にご覧いただき「避難状況」「今後の住宅の予定」「将来の帰還意向とその理由・望むこと」などについてお聞きしました。

今回の調査結果は、今後実施していく生活再建支援策や復興の加速に向けた施策立案の参考とさせていただきます。

なお、主な調査結果については、本誌に同封しておりますのでご覧ください。調査へのご協力ありがとうございました。

◆調査結果の一例（帰還の意向）



■問い合わせ先：復興推進課 復興推進係 電話 0246-46-2551

第3種放射線取扱主任者講習受講者の募集について

楡葉町では放射線の測定、取扱いの基礎的な知識の習得を目的とし、放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律に基づいた国家資格である第3種放射線取扱主任者講習を開催するにあたり受講者を募集いたします。

- 日時：第1回 平成27年1月31日（土）午前9時30分から午後6時15分
 平成27年2月1日（日）午前9時30分から午後4時15分

※講習は2日間となり、受講後に修了試験を行います。

※今年度中に2回開催を予定しており、第2回は平成27年2月頃を予定しております。

- 募集人数：25名（募集人数になり次第締め切りとさせていただきます）
- 場所：楡葉町役場 3階 大会議室
- 対象者：18歳以上の方
- 受講料：無料
 ※受講料は無料となりますが、講習修了証を添付して免除交付申請をする際に3,500円分の収入印紙が必要となります。
- 申込み：開催の1週間前（平成27年1月23日（金））までに放射線対策課へ電話にて申込みをしてください。
- 当日持参物：住民票、収入印紙（3,500円分）、印鑑、筆記用具、電卓
 ※講習で使用する資料等は当日配布します。

■お問い合わせ先：放射線対策課 放射線管理係 電話 0240-25-2111

○介護保険と税の控除について

確定申告の際、要介護認定を受けている方や医療系の介護保険サービス（訪問看護や通所リハビリ等）を利用し、自己負担がある方で要件を満たしている方は、それぞれ医療費控除や障害者控除といった税の控除が受けられます。

医療費控除

1 対象となる介護サービス

被災の影響により自己負担額（利用者負担額）が免除されていることから、平成26年分は居住費及び食費のみが対象となります。

対象となるサービス		対象となる経費
施設サービス	特別養護老人ホーム (旧措置者以外)	居住費、食費に係る自己負担額として支払った額の1/2
	介護老人保健施設	居住費、食費に係る自己負担額として支払った額
	介護療養型医療施設	
在宅サービス	通所リハビリ (医療系サービス)	食費に係る自己負担額として支払った額
	短期入所療養介護 (医療系サービス)	居住費、食費に係る自己負担額として支払った額

2 おむつ代の医療費控除

①医療費控除を受けるのが初めて（1年目）の方

医師が証明する「おむつ使用証明書」と領収書が必要です。
「おむつ使用証明書」の用紙は、介護保険係にあります。証明料等の費用が掛かる場合がありますので、詳しくは医療機関へお尋ね下さい。

②医療費控除を受けるのが2年目以降の方

介護保険係で主治医意見書の内容を確認し「必要事項確認書」を交付します。
「必要事項確認書」と領収書があれば、医療費控除の対象となります。

障害者控除

身体障害者手帳を持たない65歳以上の方で、平成26年12月31日現在、要介護認定を受け一定の要件を満たす方は障害者控除の対象となります。控除を受けるためには『障害者控除対象者認定書』が必要です。認定書は申請により発行いたしますので、該当の有無は住民福祉課介護保険係にお問い合わせください。また、申請の際は印鑑をご持参下さい。

ご不明な点は、下記へお尋ね下さい。

■お問い合わせ先：住民福祉課 介護保険係 TEL：0246-46-2551（内線118）

さすけね～食べても、飲んで、動けば！

平成26年度減る脂一（ヘルシー）サークルのご案内

12月はクリスマスに忘年会、1月はお正月に新年会と、この時期はおいしい物を食べる機会が多い季節ですね。

最近、「体重が増えた」「脂肪肝がある」「血糖値高いんだよなあ」「コレステロールも高い！」でも、「まあいいか！」とつぶやいていませんか…。

そんな方のために、下記の日程で、減る脂一（ヘルシー）サークル（全5回）を開催します。「減る脂一（ヘルシー）な生活のヒントとコツ」「明日からできること」そして「仲間」を一緒に見つけてみませんか？

	日時	場所	内容
第1回	平成27年1月14日(水) 10:00～12:00	サポートセンター 「空の家」	さすけね～総論・食事編 運動講座① 持ち物:水分、タオル、動きやすい服装
第2回	平成27年1月22日(木) 13:30～15:30		さすけね～各論・食事編 運動講座② 持ち物:健診結果、病院での検査結果
第3回	平成27年2月5日(木) (予定)※		効果的なウォーキングの実践
第4回	平成27年2月20日(金) (予定)※		医師による講話
第5回	平成27年3月17日(火) (予定)※		【午前】作って食べよう! 【午後】笑いの講座

※第3回～第5回の時間は今のところ未定です。決まり次第お知らせします。

講師等の都合により内容が変更することがありますので、ご了承ください。

○参加を希望される方は、下記までお申し込みください。先着30名までの募集です！

■お申込み・お問い合わせ先：住民福祉課 保健衛生係 TEL：0246-46-2551（内線114）

戸籍関係について お悔やみ申し上げます（広報ならは号外12月号掲載以降亡くなられた方）

死亡者	(年齢)	行政区	死亡者	(年齢)	行政区
松本花野	91	下小埜	松本芳栄	65	山田浜
山野邊 芳一	76	上井出	山内芳重	88	北田
三橋正夫	88	上繁岡	松本喜次	80	山田浜

シリーズ 国保

檜葉町の未来のために

第9回 ひ・ま・ん・き・ん・も・つ



明けましておめでとうございます。今年も健康で過ごせますように。
さて今月は、檜葉町が抱える多くの健康課題のうちでも、特に深刻な「肥満」がテーマです。
これは、檜葉町に古くから伝わる(?) 物語です。

ひとりの可愛らしい女の子が、檜葉町のあるところに生まれました。
天使と見まごうばかりの、それはそれは美しい女の子でした。
近所の人たちにも評判です。



「なんて可愛らしい子でしょう!」「将来は『ミスならは』になることでしょう。」
女の子は、周囲のだれにも愛され育ちました。常においしいものをたっぷり与えられ、
つらいことなど少しもないように、大切に大切に育てられた女の子は、
いつしかまるまるとしたおデブさんになってしまいました。
太り過ぎた女の子は、外へ出るのも億劫になり、ベッドの中でお菓子を食べながら漫画を読み耽る毎日です。

そんなある日。

まほう使いが現れて、女の子に健診を受けるように言いました。
「健診をお受けなさい。そうすれば、あなたはきっと幸せになれるよ」
女の子は素直に健診を受け、結果返却会にも出かけていきました。そこには、先日の魔法
使いもいて、ほかの人たちにも幸せの魔法をかけているようです。

女の子の健診結果を見て、魔法使いは

ん「—っ!と叫びました。
「あなた、身長 150cm で体重が 100kg ね?
BMI がなんと 44.4 もあるわよ」
「少し太り過ぎかもしれないけれど、みんなカワイイって
言ってくれるから、あんまり気にならないワ」



きにしなさいよ! おおいに気にしなさいよ!
肥満は万病の元よ! 下の絵のような状態になるリスクがとーっても高いんだから!



「んま!! イヤだ。そんなの困るわ。なんとかならないかしら?」Σ (´□`;) / ノ こわっ!!
「なんとかなるわ! なんとかしようとする気持ちさえあれば」
「エーっ!! 魔法でちゃちゃっと痩せさせてくれるんじゃないの?」
「魔法で痩せても、すぐ戻ってしまうのよ。生活習慣を根本的に
変えなくては本当の健康は手に入らないわ。わたしにできることは健康、つまり幸せになるための道を示して、あなたが途中で立
ち止まったり、引き返してこないように励ますことなのよ」



こうして女の子は、新年に際し、肥満解消という目的を掲げまし
た。魔法使いと相談して、食生活の改善や脂肪燃焼に効率の良
い運動プログラムに取り組み始めました。しかし、女の子の生活習慣改善への道のりは平坦
ではありませんでした。

もう無理!! もうイヤ!! 太ってても構わない!!
なにしろ甘やかされて育っていますので、食事の量が少ないと言っては泣き、寒いか
らウォーキングは嫌だと暴れる始末です。
けれども、魔法使いや周囲の人々は女の子の健康を願って、根気強く励ましました。すると、
いつの間にか女の子は自分が変わり始めたことに気づいたのです。からだを動かすことが楽
になり、洋服のサイズもダウンしてきました。運動を楽しいと感じ、オシャレできることも
嬉しくて、いつしか積極的に自分の健康管理ができるようになっていました。

つづけることが大事だって分かったわ。頑張ってたよ!!
女の子は、見事に変身を遂げ、ますますステキな女の子になりました。 おしまい

魔法使いの
正体は…。

26年度集団健診のBMIの平均は(速報値)
◇男性: 24.4 (25以上の方が41.9%)
◇女性: 23.7 (// 31.4%)
極めて高い結果です。
今年は、いっしょに頑張りましょう。



檜葉町の保健師は最強の魔法使い。チチンブイ♪



■お問い合わせ先: 住民福祉課 国保年金係 電話 0246-46-2551

**11月25日
檜葉町除染検証委員会**

檜葉町役場 3 階大会議室において、除染検証委員会を開催しました。今回は、国直轄除染後に行われた追加除染の結果や町のモニタリング結果を検証するとともに、住民帰還を前提とした放射線管理の在り方について検討し、会議後には町内で行われている除染現場を視察しました。



**12月1日
ワゴン車・カーナビ寄贈**

檜葉町役場いわき出張所において、日産自動車様から多目的ワゴン車 1 台、アルパイン様からカーナビゲーションシステム一式の寄贈をいただきました。寄贈された車両は、生活支援課に配備し、町民の皆様のために使用させていただきます。



**12月3日
職員を対象に原子力講習会を開催**

町では町職員を対象に、年に数回、職員講習会を開催しています。今回は、福島第一原子力発電所の現状と放射線の影響について理解することを目的に、日本原子力学会の方を講師に招き「福島第一原子力発電所廃止措置に向けた事業の現状」及び「放射線モニタリングと放射線影響」の説明を受けました。今後も、さまざまな取り組みを通して、職員一人ひとりのスキルアップに努めていきます。



**12月5日
復興支援金の寄付**

檜葉町役場いわき出張所において、アサヒグループホールディングス（株）様より復興支援金の寄付をいただきました。これは同社による、被災した沿岸市町村などに震災復興支援として行われているものです。いただきました寄付金は、現在建設中である中学校の備品購入に活用させていただきます。



**12月5日
吹奏楽全国大会へ出場報告**

11 月 21 日、大阪城ホールで開催された「第 33 回全日本バンドフェスティバル」に、平第三小学校吹奏楽部に所属した 3 名が大会結果報告に来所しました。大会では、東北地区代表として出場し、銀賞を受賞しました。



左から 進藤理沙さん（小 4）
進藤篤志さん（小 6） 芦口まな伽さん（小 5）

**12月9日
太陽光発電施設稼働**

総合グラウンド南側斜面“ナラハ”の植栽下に太陽光発電所が完成しました。この事業は、福島県と民間事業者である福島発電（株）、奥地建産（株）との協力により、再生可能エネルギーの活用を推進している檜葉町に設置されたものです。設置された 192 枚の太陽光パネルでは、48 キロワットを出力し、年間 5 万 5 千キロワットを発電する予定です。



**12月10日
平成26年12月檜葉町議会定例会**

12 月 10 日～ 12 日の会期で、12 月議会定例会を開催しました。6 名の議員から一般質問を受け、町の考え方を答弁させていただきました。また、本会議では、専決処分案から一般会計補正予算案、災害復旧工事を含む工事請負契約案など計 14 の議案を提案し、慎重審議の結果、全議案が承認されました。詳しくは町ホームページをご覧ください。



あおぞらこども園からのお知らせ

◆食育お話し会開催

11月14日、支援センターに1歳から5歳児とひろば利用の親子4組が参加して食育お話し会を開催しました。講師はこども園の管理栄養士でもある猪狩奈七さんから、赤・黄・緑の食べ物をバランスよく食べる事の大切さや、食べ物にはどんな働きがあるのか等をわかりやすくお話ししてくれました。最後ははてなボックスに入っている食材を当てるクイズなどもあり、とても楽しく学習することができました。



新幹線を使って説明



赤・黄・緑の食べ物は？



何が入っているのかな？

◆木の手作りおもちゃのプレゼント

先日、突然このような電話がありました。「木のおもちゃを作って、幼稚園等にプレゼントしている…。こども園にも差し上げたいんですけど…そのうち届けます。」と電話は切れてしまいました。電話の主は、北茨城市在住の佐藤郁也様でした。

そんな電話から1週間が過ぎた11月19日。突然、トラックにたくさんのおもちゃを積んだ、優しそうなおじ様とおば様がいらっしゃいました。見てびっくり!!13個もの手作りおもちゃで、すべて“木”で自作されたものです。とても気持ちがほっこりする本物の木のおもちゃに触れることができとてもうれしい限りです。子ども達も、木のおもちゃの自然な音や見たこともない珍しいおもちゃに目をくりくりさせ手を伸ばしていました。今後も機会がありましたら、どうぞ子ども達と木工遊びに来て下さい。

佐藤邦也様 ありがとうございます。

心のこもった手作りおもちゃを子ども達と楽しみながら大切に使いたいと思います。



佐藤様ご夫妻とたくさん手作りおもちゃ



みんなで記念撮影

◆給食室から…バイキング給食 おいしいよ!

12月5日の給食は、うぐいす組を会場にしての「バイキング給食」でした。翌日の生活発表会で頑張れるようにと子ども達へ応援の意味も含んだ「バイキング」。机に並べられた

サンドイッチ、おにぎり、肉料理、魚料理、サラダそしてデザート。たくさん並んだ料理の中から好きな物を自分で取り分けて食べます。この日は給食調理員さん、先生方も一緒のテーブルで食べました。とってもおいしい給食にいつもよりたくさんおかわりして大満足の子も達でした。



最初はおにぎり



次はおかず



最後はデザート

◆12月6日生活発表会開催

1歳から5歳児までの子ども達が参加し、日頃の生活の様子を発表しました。大勢の保護者の方、祖父母の方を前に少し緊張しながらも、精一杯表現した子ども達。会場から大きな拍手をもらい、嬉しさがあふれた子ども達の生き生きとした姿を見ることが出来ました。



ゆりぐみの一日



ゆずぐみ「やきいもグー・チー・パー」



うぐいすぐみ「自作のドレスで」



「三匹のヤギのがらがらどん」

支援センターからのお知らせ

◆どんぐりひろばのひとこまから

「クリスマスリース」を作りました。リースの形のまつぼっくりにいろいろな飾りをつけて完成です。飾りのバランスが難しく、お互いにアドバイスをしあいながら作りました。また作りたいねの声も聞かれたので次は何を作ろうかと思案中です。皆さんもお子さんと一緒に遊びに来ませんか？

【どんぐりひろば】

◆開催日時…月・火・水：9：00～12：00

◆対象者…未就学児

(おじいちゃん、おばあちゃんも大丈夫です)

申し込み等はありません。気軽に遊びに来て下さいね。一時保育も行っています。詳しいことは町ホームページをご覧ください。園までお問い合わせください。



相馬税務署からのお知らせ

平成 26 年分の申告と納付等の期限は、所得税及び復興特別所得税・贈与税は 3 月 16 日（月）、消費税及び地方消費税は 3 月 31 日（火）です。

なお、東日本大震災により被災時の納税地が次の 10 市町村にあった方は、平成 22 年から平成 25 年分の申告・納付等については、平成 27 年 3 月 31 日（火）までに手続きをお願いします。

【南相馬市、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯舘村】

平成 26 年分確定申告期は、原発事故により被害を受けられた方が申告相談のため数多く来場されることが見込まれますので、会場が非常に混雑し長時間お待たせすることが予想されます。

手続がお済みでない方は、相馬税務署又は最寄りの税務署まで電話等により事前予約の上、お早目のご相談をおすすめいたします。

【 福 島 県 内 の 税 務 署 電 話 番 号 】

税 務 署	電話番号	税 務 署	電話番号
相 馬税務署	0244-36-3111	白 河税務署	0248-22-7111
福 島税務署	024-534-3121	須 賀 川税務署	0248-75-2194
会津若松税務署	0242-27-4311	喜 多 方税務署	0241-24-5050
郡 山税務署	024-932-2041	二 本 松税務署	0243-22-1192
い わ き税務署	0246-23-2141	田 島税務署	0241-62-1230

※確定申告及び東日本大震災に関する電話相談は、確定申告電話相談センターにおつなぎします。音声案内に従い「0 番」を選択してください。

税務署から個人事業者の平成26年分消費税確定申告に関するお知らせ

平成 26 年 4 月 1 日から消費税（地方消費税を含む）の税率は 8%です。

平成 26 年分（平成 26 年 4 月 1 日を含む課税期間）消費税及び地方消費税の確定申告を作成するためには、帳簿等において、課税取引を適用税率ごとに区分して集計する必要があります。

【注意してください】

1. 課税取引に対する適用税率は、①平成 26 年 3 月 31 日以前は 5%、
②平成 26 年 4 月 1 日以降は 8%ですが、平成 26 年 4 月 1 日以後に行われる取引であっても、経過措置により 5%が適用される場合があります。
2. 帳簿等では、非課税取引等についても区分する必要があります。

◎消費税法の改正内容については、国税庁ホームページ（www.nta.go.jp）をご覧ください。

厄払い及び平成10年度楡葉中学校卒業生同窓会のお知らせ

（昭和 58 年 4 月 2 日～昭和 59 年 4 月 1 日生まれ）

震災から 3 年以上が経過した今でも避難生活が続き、落ち着きを取り戻せない状況ですが、女性の厄払い及び同窓会を下記により開催する運びとなりました。

成人式の際、サイクリングターミナルで集まったのを最後になかなか集まることが出来ませんでした。この機会に懐かしい友人と顔を合わせ、改めて旧交を深めたいと考えています。

なお、12 月 1 日付けで楡葉町の住所に往復ハガキを郵送しましたが、ご本人まで届いていない状況の方が多いです。ハガキが未着の方は、下記連絡先までご連絡願います。

また、ご家族やお知り合いの方で連絡が取れる場合はご協力をお願いいたします。

（幹事） 矢内康司、松本和人 問い合わせ先：h10narahadousoukai@yahoo.co.jp

○日 時：平成 27 年 1 月 31 日（土）

○場 所：パレスいわや（いわき市鹿島町久保字梅田 4-1）

○内 容：15:00～16:00 厄払い

16:00～18:00 同窓会

○会 費：男性 10,000 円、女性 8,000 円

※女性で厄払いのお札をご希望の場合は、別途 3,000 円徴収いたします。

○申込期日：準備の都合上、平成 27 年 1 月 14 日（水）までに出席の報告をお願いします。



除染・廃棄物に関する相談窓口について

環境省福島環境再生事務所は、8 月 1 日から、楡葉町の役場本庁舎 1 階に「除染等に関する相談窓口」を設置しております。

楡葉町役場の相談窓口に環境省職員等が常駐し、除染、廃棄物及び家屋解体に関する質問を受け付けています。どうぞご利用ください。

環境省 除染等に関する相談窓口	午前 9 時～午後 5 時（土日、祝日を除く） フリーダイヤル 0120-02-6136
除染、廃棄物及び家屋解体に関する質問を受け付けています。	

会津美里出張所からのお知らせ

会津農林高生と作る会津特産「おたねにんじん」料理

11月25日、福島県会津農林事務所による「おたねにんじんクッキングスクール」が会津稽古堂で開催されました。町民14名が会津農林高校生と一緒に参加し、会津特産の「おたねにんじん」を使った「シチュー」「キャロットラペ」「サラダ」「ミルクプリン」など、講師の食卓研究家新田理恵さんの指導を受け調理しました。高校生とも楽しく触れ合い、おたねにんじん独特の風味を味わうことができました。



絆結ぶ布ぞうり

11月29日、蔵の町喜多方の大和川酒造 昭和蔵で、大熊、檜葉、岐阜県恵那市串原地区の住民有志「絆の会」による「布ぞうりフェスティバル in 喜多方市」が開催されました。このフェスティバルは、震災復興支援への感謝を込め、メンバーが作った色とりどりの布ぞうり500点以上が展示されました。

また、会員が指導する布ぞうり作り体験や布ぞうり飛ばしが行われ、来場者と親交を深めました。



「消防の広場」開催

12月5日、宮里仮設住宅のサポートセンターにおいて、富岡消防署による「消防の広場」が開催されました。約15名の住民が集まり、消火器の扱い方や火災予防で大切な注意事項などが説明されました。



「ふら～っとルーム」からのお知らせ

新年は1月15日（木）13:30～15:30、ふれあい館でちょっといっぴぐくしませんか。
(ふくしま心のケアセンター 会津方部センター Tel: 0242-28-6252)

第29回 Jヴィレッジフィットネスからのアドバイス! おうちで楽々体操 ～はじめてのヨガ～バランス編～

さて、今回はバランスポーズです♪バランス能力を鍛え、集中力をアップさせましょう!

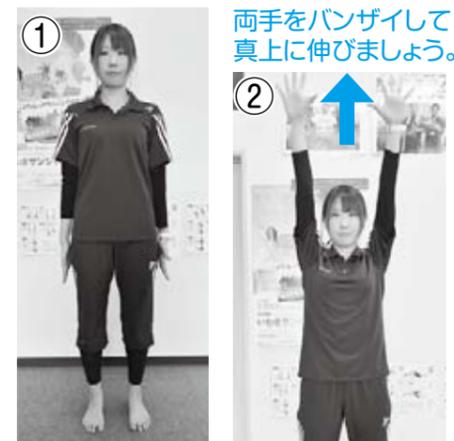
ヤシの木のポーズ

<方法>

- ①両足を腰幅くらいに開き、つま先と膝は正面に向けます。両手は体の横に置きましょう。(図①)
- ②〈息を吸いながら〉両手を頭上に伸ばし、〈息を吐きながら〉かかとを上げてつま先立ちになります。(図②)(図③)
ふくらはぎに力が入っているのを感じながら、10秒～20秒程度キープします。※この時、呼吸は続けます。
- ③〈息を吐きながら〉かかとと両手を下ろし、図①の姿勢に戻りましょう。

<ポイント>

- ・背筋を伸ばし、お腹に力を入れて行いましょう。
- ・両手の指先にも力を入れて、体全体が真上に引っ張られるような気持ちで行いましょう。
- ・バランスの取りにくい方は、壁に両手をついて行っても良いでしょう。



① 両手をバンザイして真上に伸びましょう。



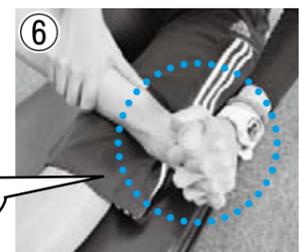
② かかとを上げて、つま先立ちになりましょう。



③ 足の指の間に手の指を入れます。



④ ぎゅっと握ります。



足先の血行促進 (足の指の開閉)

<方法>

- ①両足を伸ばして座り、右膝を曲げ左足の太ももに置きます。(図④)
- ②左手の指を右足の指の間に挟み、手をギュッと結んで開く動作を10回程度繰り返します。反対足も同様に行いましょう。(図⑤)(図⑥)

<ポイント>

- ・足の指先の間を広げるように、足の指と手の指をしっかり組みましょう。



Jヴィレッジフィットネスジム
トレーナー 西山 由起
JATI-ATI、ヨガインストラクター
元気アップ教室担当

☆☆☆ Jヴィレッジフィットネスジムから ☆☆☆

【ベガルタ仙台レディースサッカー教室】
1月31日（土）にて檜葉元気アップ教室イベントとしてベガルタ仙台レディースによるサッカー教室を行います。
なでしこジャパンの鮫島選手や長船選手と一緒に楽しくサッカーやりませんか？お申し込みなどの詳細はJヴィレッジフィットネスジムまでお問い合わせ下さい。 TEL: 0246-46-0201



◆町長の主な行動記録【11月・12月】

町長の主な行動記録をお知らせします。
町の動きの参考としてください。

【H26.11月】

日	曜日	時間	行 事	場 所
25	火	7:00	庁議	いわき出張所大会議室
		9:00	磐城国道事務所長来所	いわき出張所町長室
		11:00	第5回除染検証委員会	檜葉町役場大会議室
26	水	11:00	福島民報いわき支社長来所	いわき出張所町長室
		16:00	JR東日本(株)復興企画部長来所	いわき出張所町長室
27	木	10:00	入札	いわき出張所大会議室
		14:00	一步会来所	いわき出張所町長室
28	金	10:00	双葉地方広域市町村圏組合議会定例会	広野町サッカー支援センター
		11:40	日産自動車贈呈式(8町村長)	広野町役場

【H26.12月】

日	曜日	時間	行 事	場 所
1	月	7:00	庁議	いわき出張所大会議室
		13:30	日産自動車贈呈式(檜葉町へ)	いわき出張所
		15:00	東京電力(株)福島第2原子力発電所 副所長来所	いわき出張所町長室
2	火	13:30	要望活動	東京都
3	水	13:30	東京電力(株) 復興推進室長来所	いわき出張所町長室
5	金	13:30	アサヒビールホールディングス㈱来所	いわき出張所町長室
		16:30	第33回全日本バンドフェスティバル出場報告	いわき出張所町長室
8	月	8:00	庁議	いわき出張所大会議室
		9:15	環境省浜通り南支所長来所	いわき出張所町長室
		14:10	福島復興再生総局事務局長来所	檜葉町内
9	火	10:00	入札	いわき出張所大会議室
		13:00	総合グラウンド太陽光発電竣工報告式	檜葉町役場大会議室
		16:00	テレビ局取材	檜葉町内
10	水	9:30	12月定例議会(～12日)	いわき出張所谷川瀬分室
12	金		檜葉町議会全員協議会(議会終了後)	いわき出張所谷川瀬分室
15	月	8:00	庁議	いわき出張所大会議室
		10:00	入札	いわき出張所大会議室
		13:30	NTT東日本(株)福島支店長来所	いわき出張所町長室
16	火	11:00	東京電力(株)広野火力発電所長来所	いわき出張所町長室
17	水	10:00	Jヴィレッジ副社長来所	いわき出張所町長室
		11:00	FMIいわき取材	いわき出張所町長室
18	木	13:00	イノベーションコースト構想会議	福島市
19	金	9:30	(社)日本経済団体連合会長来町	檜葉町内
		14:00	議会要望書手交	いわき出張所町長室
20	土	18:00	富岡ロータリークラブ懇談会	いわきワシントンホテル

◆檜葉町民 都道府県別避難状況

H26.12月末

地方別	避難者数
北海道地方	15
東北地方	6,494
関東地方	790
中部地方	110
近畿地方	20
中国地方	3
四国地方	2
九州地方	19
沖縄地方	1
その他・不明	5
合 計	7,459

東北財務事務所からのお知らせ

◆多重債務・貸金業に関する相談窓口

福島財務事務所では、返済しきれないほどの借金を抱え、お悩みの方々からの相談に応じ、抱えている借金の状況をお聞きし、必要に応じ弁護士・司法書士などの専門家に引継ぎを行います。相談は無料ですのでお気軽にご相談下さい。

また、国や県の登録を受けずに貸金業を営む、いわゆる「ヤミ金融」には十分ご注意下さい。ご利用されている貸金業者の登録状況に関する問合せや不正に利用されている預貯金口座に関する相談も受け付けています。

- 相談窓口 福島市松木町 13-2 福島財務事務所 理財課
- 受付時間 月曜日～金曜日(祝日、年末年始除く)
8:30～12:00、13:00～16:30(原則として)
- 電 話 024-533-0064(多重債務相談窓口直通)

◆金融犯罪被害防止等のための出前講座

福島財務事務所では、地域のコミュニティ活動や各種団体の会合などにお伺いし、「なりすまし詐欺」等の金融犯罪被害に巻き込まれないよう、日頃から注意していただきたい内容などを、わかりやすくご説明いたします。

講演料は無料ですので、お気軽にお問い合わせ下さい。

- お問い合わせ 024-535-0303(福島財務事務所 理財課)

飲料水供給施設のモニタリング検査結果について

これまで、沢水等を原水とする飲料水供給施設の放射性物質のモニタリング検査は、国(環境省)が年4回実施してまいりました。町では、飲料水への町民の不安があることを受け、平成26年11月より、週3回に頻度を増加し、検査体制を強化しております。平成26年11月分の検査結果を公開いたします。

採取場所	天気	大坂		楸木下		女平		乙次郎	
		セシウム134	セシウム137	セシウム134	セシウム137	セシウム134	セシウム137	セシウム134	セシウム137
11月4日	晴	ND							
11月5日	曇								
11月7日	晴								
11月10日	晴								
11月12日	雨								
11月14日	晴								
11月17日	曇								
11月19日	晴								
11月21日	晴								
11月25日	雨								
11月26日	雨								
11月28日	曇								

※ モニタリング結果(検出下限値:放射性セシウムに関し、1Bq/kg)

※ 測定機器:ゲルマニウム半導体検出器

- お問い合わせ先:環境防災課 環境係 Tel.0240-25-2111

双葉地方水道企業団からのお知らせ

1. 水道の使用開始（再開）について

榎葉町内の下水道は復旧が完了しました。下水道の復旧と合わせ、上水道の使用開始（再開）を希望されるお客様は、双葉地方水道企業団まで直接ご連絡をお願いします。

2. 水道料金について

現在、当企業団では毎月1日から8日の間に、水道メーター検針を行っておりますが、料金の取扱いについては下記のとおりとなっております。

○水道料金につきましては、累積使用水量が10m³以上になったときの検針月に請求させていただきます。（その後の請求についても、請求があった月から累積使用水量が10m³以上になったときの検針月に請求いたします。）※この料金の取扱いについての適用は、当面の間とし、取扱いに変更等が発生する場合は、広報やホームページ等で前もってお知らせいたします。

○毎月の使用水量が10m³以上のお客様については、通常どおり毎月請求いたします。
○検針時、累積使用水量が9m³以下のお客様については、累積使用水量が10m³以上になったときの検針月に請求いたします。

○料金の支払方法、発送先、振替口座、名義人等に変更が生じた場合は、必ず届出をお願いします。

○納付書でのお支払いは、指定金融機関だけでなく、コンビニエンスストアでも可能です。ご不明な点等がございましたら、下記連絡先までお問い合わせください。

3. 凍結防止のお願い

気温が氷点下を下回ると、水道管や水道メーターが凍結して破損する恐れがあります。水道管は毛布などで包みビニールテープで固定し、メーターボックス内には布切れなどを入れたビニール袋を詰めるなどし、早めの凍結防止準備をお願いします。

双葉地方水道企業団 〒979-0515 榎葉町大字上小墾字小山6-2 TEL 0240-25-5315 (代)

【開庁時間】8時30分～17時15分(平日) 【ホームページアドレス】http://www.f-mizu.jp

◆水道水中における放射性物質のモニタリング検査結果

双葉地方水道企業団では、福島県の「水道水の放射性物質モニタリング検査実施要領」に基づき、週3回の検査を実施しております。その検査結果は以下のとおりです。

■採水場所：小山浄水場

■水源：木戸川（ダム放流水）

採水年月日	ヨウ素 131	セシウム 134	セシウム 137
11月2日			
11月4日			
11月6日			
11月9日			
11月11日			
11月13日			
11月16日	不検出	不検出	不検出
11月18日			
11月20日			
11月23日			
11月25日			
11月27日			
11月30日			

※いずれの検体も、11月30日時点で放射性物質は不検出です。
※「不検出」とは、一定の条件で測定機器が検出できる最小値(1.0Bq/kg)未満であることを示しています。

■採水場所：北林配水池

■水源：寺下・中川原水源池（浅井戸・伏流水）

採水年月日	ヨウ素 131	セシウム 134	セシウム 137
11月2日			
11月4日			
11月6日			
11月9日			
11月11日			
11月13日			
11月16日	不検出	不検出	不検出
11月18日			
11月20日			
11月23日			
11月25日			
11月27日			
11月30日			

■測定機関：双葉地方水道企業団 ■分析装置：ゲルマニウム半導体検出器 ■検査頻度：週3回（月、水、金曜日） ■測定方法：緊急時におけるガンマ線スペクトル解析法（放射能測定マニュアル（文部科学省））

使用水量	例1	例2	例3
4月分	10m ³	9m ³ <small>累積使用水量 16m³</small>	3m ³
5月分	11m ³	7m ³	5m ³ <small>累積使用水量 11m³</small>
6月分	10m ³	8m ³ <small>累積使用水量 15m³</small>	3m ³
7月分	13m ³	7m ³	4m ³

■例1の場合は、毎月請求いたします。 ■例2の場合は、累積使用水量が10m³以上になった6月(4・5月使用分)と8月(6・7月使用分)に請求いたします。 ■例3の場合は、累積使用水量が10m³以上になった7月(4・5・6月使用分)に請求いたします。 ※その後の請求についても、請求があった月から累積使用水量が10m³以上になったときの検針月に請求いたします。(請求があった月の指針から累積使用水量のカウントがスタート) ※累積使用水量が0～9m³の場合の検針月は、請求いたしません。

除染廃棄物仮置場の管理について

榎葉町に設置してある除染廃棄物仮置場について、下記のとおり点検及び管理を行っております。

区分	作業項目	内容	頻度	
通常時	目視による点検	・各設備（シート、集排水設備、ガス抜き管、柵・看板等）の損傷、変状、劣化等の有無を確認 ・周辺状況（基礎地盤の変状、浸出水染み出し・漏れ出し等）の有無を確認	1回/週	
	各種測定	・空間線量率（敷地境界4点、入口1点）	1回/週	
		・仮置場の山	・内部温度 ・放出ガスの成分・濃度	1回/週、並びに必要時
		・内部からの浸出水	・放射能濃度	1回/月、並びに必要時（排水時）
		・地下水	・放射能濃度	1回/月
環境整備	・草刈り、清掃等	4回/年程度		
異常気象等の緊急時	目視による点検	・各設備（シート、集排水設備、ガス抜き管、柵・看板等）の損傷、変状、劣化等の有無を確認 ・周辺状況（基礎地盤の変状、浸出水染み出し・漏れ出し等）の有無を確認	基準値を超える降雨、強風、地震時	

各仮置場の管理状況

【平成26年11月30日まで】

No	仮置場名	空間線量率 1m (μSv/h)	除去物内部 温度測定 (℃)		通常巡回 異常時巡回 地下水測定 浸出水測定 ガス濃度測定 について	廃棄物内訳				放射能濃度			
			平均値	最大値		個数			小計	最大		平均	
						0から0.8万	0.8万から10万	10万から50万		(Bq/kg)	(μSv/h)	(Bq/kg)	(μSv/h)
①	波倉(1)	0.18	36.1	56.6	異常なし	4,104	6,185	18	10,307	150,000	35.00	11,000	2.62
②	菅団	0.25	32.0	48.2	異常なし	14,486	7,454	16	21,956	180,000	42.00	7,900	1.81
③	下繁岡	0.17	24.1	34.9	異常なし	25,608	12,309	13	37,930	130,000	30.00	7,000	1.61
④	繁岡	0.26	23.4	49.3	浸出水1.1Bq/L検出	6,312	14,249	19	20,580	280,000	65.00	12,000	2.76
⑤	上繁岡	0.24	38.2	61.1	浸出水1.5Bq/L検出	14,500	21,021	43	35,564	200,000	45.00	12,000	2.85
⑥	松館・旭ヶ丘(滝前)	0.21	23.2	37.8	浸出水0.48Bq/L検出	10,374	11,173	2	21,549	130,000	29.80	9,000	2.06
⑦	松館・旭ヶ丘(所布)	0.20	38.1	57.9	異常なし								
⑧	女平(1)	0.22	26.4	37.6	異常なし	7,103	6,548	18	13,669	180,000	41.00	8,300	1.90
⑨	女平(2)(中平水無)	0.18	25.3	31.5	異常なし								
⑩	下小墾(日暮国有林)	0.18	※2	※2	異常なし	4,353	451	4	4,808	130,000	30.00	4,100	0.95
⑪	下小墾(清水)	0.14	26.4	49.5	浸出水2.0Bq/L検出	32,427	5,453	3	37,883	320,000	74.00	4,700	1.07
⑫	上小墾(大師作)	0.14	17.8	25.0	異常なし	24,064	723	2	24,789	110,000	25.00	2,300	0.52
⑬	大谷(山根)	0.16	24.1	50.0	異常なし	20,076	4,258	10	24,344	180,000	40.20	5,400	1.24
⑭	大谷(山岸・仲田)	0.13	26.6	37.2	異常なし	11,957	1,233	18	13,208	170,000	39.40	4,400	1.01
⑮	上井出	0.19	23.2	37.1	異常なし	30,418	4,611	4	35,033	110,000	25.50	4,900	1.13
⑯	下井出	0.12	20.3	43.8	異常なし	45,549	1,193	2	46,744	150,000	34.00	2,500	0.57
⑰	前原(海法付念田)	0.09	22.1	33.6	異常なし	67,203	471	0	67,674	48,000	11.10	1,700	0.40
⑱	波倉(2)	波倉(1)に統合				18,236	34	0	18,270	10,000	2.20	3,500	0.81
⑲	山田岡	0.11	26.0	41.8	異常なし	35,016	1,092	9	36,117	310,000	71.00	3,000	0.70
⑳	山田浜	0.12	29.8	41.4	異常なし	47,723	648	15	48,386	430,000	99.00	1,900	0.43
㉑	北田(金堂地)	0.13	※2	※2	異常なし	13,891	189	0	14,080	100,000	22.20	1,800	0.42
㉒	北田(大道下)	0.16	19.9	36.1	異常なし	23,071	400	1	23,472	110,000	24.80	2,600	0.59
㉓	大坂	0.17	10.1	11.0	異常なし	2,638	277	0	2,915	27,000	6.20	4,100	0.95
㉔	乙次郎	0.18	9.7	11.2	異常なし	2,938	215	0	3,153	35,000	8.00	3,400	0.79
計						462,047	100,187	197	562,431	430,000	99.00	4,900	1.13
比率						82%	18%	1%未満	100%				

※1:1mの高さで仮置場入口付近空間線量率を測定
⑮～㉔までは搬入中のため仮置場内の定点を測定(11月第4週の測定値)

※2:⑩、⑱については、可燃物がない。

注1:除染廃棄物放射能濃度は除染廃棄物を保管するフレコンの表面1cmの空間線量率からガイドラインに沿って換算。注2:廃棄物ガイドラインにより0.7μSv/h→3千Bq/kg、1.8μSv/h→8千Bq/kg、6.9μSv/h→3万Bq/kg、23μSv/h→10万Bq/kg、57μSv/h→25万Bq/kg、115μSv/h→50万Bq/kgにそれぞれ換算。注3:10万Bq/kgを超える廃棄物は、道路除染等に使用した水から放射性物質を除去・濃縮した廃棄物と考えられる。

■お問い合わせ：環境省福島環境再生事務所 浜通り南支所 TEL 0240-25-8993

◆個人線量計（ガラスバッチ）と空間線量計の点検のお知らせ

皆様に貸出ししている個人線量計（製品名「Dシャトル」）と空間線量計（製品名「DOSEe」）の点検を実施します。お使いの方には、返信用封筒を同封したご案内をお送りしますので、返送、もしくは榎葉町役場、いわき出張所にお持ち下さい。

なお、仮設住宅にお住まいの方は、一般社団法人「ならはみらい」がお手元の線量計を集会場等で回収させていただきます。回収日等は後日ご案内します。

正しい計測には機器を年に一度点検することが必要です。お手数をお掛け致しますが、ご協力の程、よろしくお願い致します。

■お問い合わせ：0240-25-2111（代表）

放射線対策課・放射線管理係 担当：矢部、武井



個人線量計（製品名「Dシャトル」）
大きさ・重量：約68mm×32mm×14mm・23g



空間線量計（製品名「DOSEe」）
大きさ・重量：約120mm×46mm×15mm・110g

下水道施設のモニタリング検査結果

下水道施設へ流入する汚水や処理後の放流水、処理に伴い発生する脱水汚泥や施設付近の河川水について、月1回の検査を実施しております。

(検出限界値：1Bq/L)

試料採取日	試料名	天気	検出器	Cs-134	Cs-137	Cs合計
11月11日	井出川河川水	晴	Ge半導体検出器	ND	ND	-
11月11日	北地区浄化センター流入水					-
	北地区浄化センター放流水					-
11月11日	山田川河川水					-
11月11日	南地区浄化センター流入水					-
	南地区浄化センター放流水	-				

(検出限界値：10Bq/kg)

試料採取日	試料名	天気	検出器	Cs-134	Cs-137	Cs合計
11月10日	北地区浄化センター脱水汚泥	晴	Ge半導体検出器	160	540	700
	南地区浄化センター脱水汚泥			210	690	900

■お問い合わせ先：建設課 下水道係 TEL 0240-25-2111

町で実施した自家消費食品等の放射能簡易検査を公表します

11月1日から11月30日までに檜葉町公民館で実施した食品等の放射能検査結果の集計となります。

食品分類(基準値)	78検体中、基準値超件数 5 食品名(基準値超件数/検体数) 最小値~最大値(Bq/kg)					
魚、鳥獣(100) (0/1)	キジ(0/1) 79.33					
山菜・きのこ類(100) (2/2)	原木なめこ(1/1) 1,607.3	ダルマシメジ(1/1) 2,862.3				
野菜(100) (0/13)	カブ(0/1) 10.1	サトイモ(0/1) 10.8	大根(0/3) ND~9.2	キャベツ(0/1) ND	小松菜(0/1) ND	白菜(0/3) ND~10.4
	ニラ(0/1) ND	ブロッコリー(0/1) ND	ホウレンソウ(0/1) ND			
果物(100) (3/55)	柿(1/25) ND~106.8	キウイ(0/8) ND~77.3	みかん(0/3) ND~17.9	柚子(2/19) 16.4~188.7		
	井戸水(0/1) ND (基準値10)	蜂蜜(0/1) 8.84 (基準値100)	干し柿(0/3) 14.5~44.9 (基準値100)	梅漬け(0/1) ND (基準値100)	ブルー(0/1) ND (基準値100)	

※区分は県の区分に従いました。青字は検査した食品のうち国の基準を超えた検体数です。 ※国の基準(平成24年4月1日施行)は、一般食品で1キログラムあたり100ベクレル、飲料水で10ベクレル、牛乳や乳児用食品は50ベクレルです。 ※依頼された検査品の最小値と最大値を記載しています。
※「ND」は「Not Detected」の略です。「不検出」の意味で、検出限界以下であることを示す場合に用います。 ※従来の詳細な測定値の表は、ホームページで随時公開していきます。

■お問い合わせ先：放射線対策課 放射線管理係 TEL. 0240-25-2111

檜葉町公共施設等モニタリング調査実施結果(12月実施分)

- 調査期間 平成26年12月2日、3日の計2日間
- 測定器 NaIシンチレーションサーベイメータ(空間放射線量率測定用サーベイメータ)を使用
- 測定方法 地表面から高さ1m及び高さ1cmの空間線量率を測定(測定は放射線対策課職員が実施)
測定器を水平に保ち、約30秒ほど経過させて測定値が安定したことを確認し、10秒ごとに測定値を5回読み取り、その平均値を記載する(県指定測定方法に基づき実施)
- 測定結果 各地区集会所等を対象とし、測定実施日2日間で119箇所を測定した結果、参考箇所を除き、最も高い測定値として地上1mはぼらぐち(自宅門扉前)にて0.63μSv/h、地上1cmは上繁岡地区集会所(駐車場)にて0.71μSv/hが測定されました。地上1m測定値にて年間積算値を計算すると、最も高い測定値であったぼらぐち(自宅門扉前)では3.31mSvとなります。

測定箇所	天気	測定値(μSv/h)				今月測定値(地上1m) における年間積算量 (mSv)
		地上1.0m		地上1.0cm		
		今月測定値	過去最大値	今月測定値	過去最大値	

<集会所>						
萩平地区集会所	(駐車場)	0.26	1.18	0.29	1.76	1.37
浄光西地区集会所	(駐車場)	0.27	1.55	0.35	2.34	1.42
向ノ内地区集会所	(駐車場)	0.32	1.64	0.38	2.13	1.68
下繁岡地区集会所	(駐車場)	0.19	1.56	0.19	1.85	1.00
堂団地区集会所	(駐車場)	0.24	1.36	0.22	1.68	1.26
波倉地区集会所	(駐車場)	0.27	1.69	0.25	1.76	1.42
才連地区集会所	(駐車場)	0.34	1.76	0.35	2.48	1.79
繁岡地区集会所	(駐車場)	0.29	1.85	0.35	2.40	1.52
上繁岡地区集会所	(駐車場)	0.59	2.87	0.71	3.65	3.10
松館地区集会所	(駐車場)	0.31	1.89	0.26	2.74	1.63
旭ヶ丘地区集会所	(駐車場)	0.26	1.28	0.31	1.52	1.37
大谷地区集会所	(駐車場)	0.18	1.21	0.18	1.81	0.95
鐘突堂地区集会所	(道路)	0.20	0.79	0.20	1.11	1.05
上井出地区集会所	(駐車場)	0.16	0.77	0.19	1.11	0.84
下井出地区集会所	(駐車場)	0.23	0.81	0.22	0.98	1.21
北田地区集会所	(駐車場)	0.14	0.79	0.13	1.00	0.74
前原地区集会所	(駐車場)	0.12	0.57	0.13	0.61	0.63
山田浜地区集会所	(駐車場)	0.13	0.57	0.16	0.92	0.68

測定箇所	天気	測定値(μSv/h)				今月測定値(地上1m) における年間積算量 (mSv)
		地上1.0m		地上1.0cm		
		今月測定値	過去最大値	今月測定値	過去最大値	
山田岡地区集会所	(駐車場)	0.16	0.69	0.15	0.87	0.84
下小堀地区集会所	(駐車場)	0.16	0.60	0.19	0.78	0.84
大坂地区集会所	(駐車場)	0.22	0.98	0.20	1.11	1.16
樺木下地区集会所	(駐車場)	0.31	0.97	0.28	1.14	1.63
女平地区集会所	(駐車場)	0.18	0.99	0.17	1.05	0.95
乙次郎地区集会所	(駐車場)	0.21	0.67	0.21	0.72	1.10
上小堀地区集会所	(駐車場)	0.28	1.10	0.29	1.37	1.47
佐野地区集会所	(駐車場)	0.14	0.63	0.12	0.58	0.74
後沢地区集会所	(駐車場)	0.14	0.55	0.16	0.73	0.74
名古屋地区集会所	(駐車場)	0.15	0.59	0.17	0.79	0.79

<学校・グラウンド>

檜葉中学校	(校門)	0.19	1.15	0.19	1.23	1.00
檜葉南小学校	(校門)	0.12	0.59	0.15	0.74	0.63
檜葉北小学校	(校門)	0.23	1.11	0.20	1.20	1.21
こども園	(園門)	0.26	0.82	0.33	0.98	1.37
南地区檜葉町児童館	(道路)	0.13	0.55	0.15	0.76	0.68
北地区檜葉町児童館前	(道路)	0.24	1.13	0.27	1.48	1.26
総合グラウンド	(ロータリー)	0.16	0.32	0.21	0.44	0.84
天神岬スポーツ公園内	(芝生)	0.11	1.00	0.11	1.14	0.58

<公共施設>

檜葉町福祉会館	(玄関前)	0.13	0.40	0.12	0.30	0.68
檜葉町公民館	(玄関前)	0.12	0.44	0.12	0.34	0.63
檜葉町コミュニティセンター	(ロータリー)	0.26	1.03	0.31	1.28	1.37
檜葉町役場	(玄関前)	0.13	0.38	0.12	0.30	0.68

<公共機関等>

檜葉町消防団第5分団2部頓所前		0.33	2.77	0.34	3.45	1.73
竜田駅	(入口前)	0.18	0.73	0.16	0.62	0.95
木戸駅	(入口前)	0.15	0.55	0.15	0.46	0.79
檜葉郵便局前	(道路)	0.20	0.71	0.21	0.87	1.05
木戸郵便局前	(道路)	0.14	0.46	0.15	0.60	0.74
南地区浄化センター	(門前)	0.13	0.53	0.13	0.59	0.68
北地区浄化センター	(門前)	0.25	0.92	0.20	1.14	1.31
しおかぜ荘	(玄関前)	0.18	0.64	0.17	0.47	0.95
木戸川漁協	(玄関前)	0.15	0.63	0.12	0.44	0.79

<その他>

ぼらぐち(自宅門扉前)	(駐車場)	0.63	1.56	0.58	1.97	3.31
地福院前	(道路)	0.43	2.53	0.53	2.95	2.26
塩貝の大カヤ	(駐車場)	0.32	1.95	0.28	2.33	1.68
所布橋	(歩道)	0.32	1.52	0.36	1.85	1.68
墓地公園(入口前)	(道路)	0.34	1.51	0.34	2.06	1.79
赤粉団地	(公園)	0.16	1.14	0.16	1.33	0.84
岩沢海水浴場	(駐車場)	0.13	0.98	0.13	1.35	0.68
Jヴィレッジ	(玄関前)	0.12	0.31	0.10	0.25	0.63
道の駅ならば	(玄関前)	0.17	0.47	0.16	0.46	0.89
大瀧神社	(駐車場)	0.24	1.04	0.25	1.36	1.26
木戸ダム	(中央公園駐車場)	0.17	0.66	0.18	0.93	0.89
夫太郎付近	(道路)	0.32	1.32	0.33	1.72	1.68
長瀬橋	(歩道)	0.19	0.69	0.20	0.94	1.00

<参考：未除染地区>

[参考] 鞍掛山	(山頂付近)	1.63	-	2.51	-	8.57
[参考] 上繁岡字下奥海地内	(雑種地)	1.65	-	2.36	-	8.67

※全119箇所の測定結果は、ホームページから閲覧することが出来ます。

■お問い合わせ先：放射線対策課 放射線管理係 0240-25-2111